

水道事業会計[水道課 所管]

1. 概 要

令和6年度の業務の状況は、給水人口 43,345 人、給水量は前年度に比べ 0.3% 増の 5,235,334 m³を供給し、1 日最大給水量は 15,892 m³、1 日平均給水量は 14,343 m³であった。

事業収益総額は 1,222,081,132 円で、うち給水収益が前年度比 0.6% 増の 1,023,716,318 円となり、事業費総額は、前年度比 1.5% 増の 1,093,875,976 円となった。

業務給水量については、給水量が前年度比 0.3% 増であり 1 人あたりの水道水使用量(原単位)の増加によるものである。有収水量は 0.4% 増となり、有収率は前年度比 0.1% 増の 88.3% であった。

給水戸数は 204 戸の増加であったが、給水人口は 744 人の減少となった。今後給水人口はさらに減少する見込みであるが、施設の老朽化もあり、安定的な給水のため、需要に応じた管網及び施設整備をさらに進めていかなければならない。

経常利益は、前年度比 7.4% 減の 128,113,334 円となり、これに特別利益の 91,822 円を加えた当年度純利益は、前年度比 7.3% 減の 128,205,156 円(前年度純利益 138,326,218 円)となった。

また、資本的収入額が資本的支出額に不足する額 414,934,865 円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 11,812,479 円、過年度分損益勘定留保資金 248,537,505 円、当年度分損益勘定留保資金 154,584,881 円で補てんした。

建設改良事業については、既存消火栓の老朽化に伴い 8 基の更新工事を行った。また、今後の濁水及び水質管理対策として、配水管・配水小管内の排水のための排泥弁及び仕切弁を 75 基設置した。

配水管・配水小管整備については、市街地を中心に道路改良工事等に伴い、延長 3,730.1m の配水管・配水小管の布設工事を行った。

令和6年度末現在の住民基本台帳人口 51,936 人に対する水道普及率は、83.5% で前年度より 0.9 ポイント減少した。

なお、今後の水道事業については、人口減少による事業収入の減少や老朽化水道施設の更新に伴う支出増が見込まれるなかで、水道事業の経営改善(コストの縮減と収入の確保)が必要不可欠である。

※概要内の金額は、全て税抜となっています。

2. 収益の収入及び支出

(収 入)

(単位:円・税込)

区 分		決 算 額
第1款 水道事業収益		1,333,020,581
第1項	営業収益	1,175,715,654
第2項	営業外収益	157,213,105
第3項	特別利益	91,822

(支 出)

(単位:円・税込)

区 分		決 算 額
第1款 水道事業費		1,188,108,209
第1項	営業費用	1,119,954,323
第2項	営業外費用	68,153,886
第3項	予備費	0

3. 資本の収入及び支出

(収 入)

(単位:円・税込)

区 分		決 算 額
第1款 資本の収入		14,663,000
第1項	工事負担金	0
第2項	負担金	14,663,000

(支 出)

(単位:円・税込)

区 分		決 算 額
第1款 資本の支出		429,597,865
第1項	建設改良費	223,061,256
第2項	企業債償還金	206,536,609
第3項	予備費	0

4. 業務の状況

事 項		令和 6 年度	令和 5 年度	比 較	
				増 減	増減率
年度末	給水人口	43,345 人	44,089 人	△744 人	△1.7%
〃	給水戸数	18,630 戸	18,426 戸	204 戸	1.1%
年 間	給水量	5,235,334 m ³	5,220,501 m ³	14,833 m ³	0.3%
〃	一日平均給水量	14,343 m ³	14,264 m ³	79 m ³	0.6%
〃	有収水量	4,624,746 m ³	4,606,239 m ³	18,507 m ³	0.4%
〃	一日平均有収水量	12,671 m ³	12,585 m ³	86 m ³	0.7%
〃	有収率	88.3%	88.2%	0.1%	0.1%